

福島国際研究教育機構委託プロジェクト
農林水産分野の先端技術展開事業のうち現地実証研究
「広域エリアを対象とした大規模水田営農における生産基盤技術の確立」（令和3～7年度）

令和7年度現地成果報告会 「津波・原発被災地の担い手と農地を支える技術開発」

福島国際研究教育機構（F-REI）の委託プロジェクト「広域エリアを対象とした大規模水田営農における生産基盤技術の確立」では、津波・原発被災地の営農再開に向けて、農業の担い手が著しく減少する中で、経営規模が急速に拡大する水田作の担い手経営が存立するために、令和3年より、NARO方式乾田直播を核とする超省力多収水田輪作体系および広域化する圃場の管理手法の実証試験を、福島県南相馬市を現地として実施してきた。

本報告会では、成果の普及に向けて、現地生産者および農業関係者に5年間の研究プロジェクトで得られた成果を紹介するために開催する。

2.26（木） 13：00～16：00

会 場：南相馬市 鹿島農村環境改善センター大会議室
（福島県南相馬市鹿島区寺内字迎田22番地-1）

定 員：200名（参加料：無料）
定員になり次第締め切らせていただきます
オンライン配信は行いません

申込み：下記のURLアドレスから必要事項を入力してお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/y0jAjdZ9hL>

連絡先：農研機構東北農業研究センター水田輪作研究領域
長谷川啓哉
〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平 4
TEL：019-643-3483（直通）
E-mail:hasegawa.tetsuya406@naro.go.jp

主 催：先端プロ「大規模水田営農」コンソーシアム

プログラム

1. 開 会 13:00

2. 挨拶 13:00～13:05

研究代表（農研機構東北農業研究センター）長谷川啓哉

3. 成果報告

第1部 地域農業の担い手を支える水田輪作体系と栽培技術

13:05～14:50

(1) 水稻乾田直播-子実トウモロコシ-ダイズによる複合作業型超省力多収輪作体系
農研機構東北農業研究センター 松波寿典

(2) ダイズ・子実トウモロコシ栽培における高能率畝立て播種体系
農研機構畜産研究部門 内野宙

(3) 輪作体系に導入可能な品種の選定とその効率的乾燥および保管・給餌技術
農研機構東北農業研究センター 嶺野英子・篠遠善哉・金井源太

福島県農業総合センター畜産研究所 菅野那奈

全酪連酪農技術研究所 小橋有里

(4) 乾田直播水稻における除草剤散布適期判断技術

宇都宮大学 赤坂舞子

農研機構東北農業研究センター 田邊大

(5) 生産性ポテンシャル評価による施肥技術

農研機構農業環境研究部門 江波戸宗大

(6) 乾田直播水稻の多収のための生育指標

福島県農業総合センター 新妻和敏・齋藤正頼

福島県農業総合センター浜地域研究所 佐久間祐樹

(7) 圃場凹凸把握による省力均平作業技術

農研機構東北農業研究センター 田中惣士

(休憩 14:50～15:00)

第2部 広域の圃場を管理するための技術

15:00～15:45

(8) 土地利用情報を用いた斑点米被害ハザードマップ

農研機構東北農業研究センター 田渕研

(9) 衛星画像を用いた圃場排水機能の評価と排水改良技術の選択基準

農研機構東北農業研究センター 冠秀昭

(10) 福島県における乾田直播「天のつぶ」の播種晩限

岩手大学 舩谷悠佑

第3部 新技術による地域農地保全と収益確保に向けて

15:45～16:00

(11) 超省力多収水田輪作体系の経営評価

農研機構東北農業研究センター 幸田和也・宮路広武

4. 閉 会 16:00